

第10回 研修会

共催：北海道内部障害リハビリテーション研究会

【開催日】 2022年12月10日(土) 【参加費】 500円 (要事前申込)

【開催場所】 Zoom meetingを用いたハイブリッド開催

コロナ禍にて長い間お休みしていたMIRSですが、今一度宮城県の内部障害リハに対する熱を取り戻すべく、北海道内部障害リハビリテーション研究会との共催より再開して参ります。

特別講演では、本会の釧明佳代子先生が透析患者の運動療法に関しての講演を、HIRSからは本邦の内部障害リハビリテーションを黎明期より支えられてこられました泉唯史先生による講演がございます。一般演題も多くございます。ご自宅からでもWebにて参加できますのでお気軽に申し込みください。
(会長：東北文化学園大学 高橋 一揮)

14:00～ 開会(会長挨拶)

14:05～15:40 講演

特別講演1

「透析患者の運動療法 - 透析室で必要とされる理学療法士になる -」
東北文化学園大学 釧明 佳代子 先生

特別講演2

「『内部障害リハビリテーション』は難しいけどおもしろい」
北海道医療大学 特任教授 泉 唯史 先生

15:40～15:50 休憩

15:50～16:50 一般演題・症例検討

一般演題1

「65歳以上の高齢心不全患者におけるSPPBの改善は
退院時ADL自立に関連する：傾向スコアマッチングを用いた検討」
国立病院機構仙台医療センター 高橋 蓮 先生

一般演題2

「気道損傷患者の遠隔期における呼吸機能予後について」
JCHO中京病院 久保 貴嗣 先生

一般演題3

「高齢者における心疾患術後せん妄の新たな予測因子の解明
-脳灌流SPECTを用いた脳血流量評価-」
東北大学病院 竹内 雅史 先生

一般演題4

「腹部大動脈ステントグラフト内挿術(EVAR)における
術後骨格筋量減少の予後への影響とリスク因子の検討」
市立札幌病院 杉浦 宏和 先生

16:55～17:00 閉会の挨拶

宮城県内部障害

- ※ 研究会HP、もしくは右のQRコードから事前登録をお願いいたします。
- ※ 事前登録にはご氏名、メールアドレス、施設名、職種をご連絡ください。
- ※ 事前登録のお申し込みを確認後、Zoom URLをご連絡いたします。

